

2018年10月10日

報道関係者各位

湘南ヘルスイノベーションパーク

未病ビジネス化コンソーシアム「湘南会議」を設立

未病産業のビジネス化と医療費の削減に貢献を目指す、民間イニシアチブ始動

湘南ヘルスイノベーションパーク（以下、「湘南アイパーク」）は、神奈川県（未病産業研究会）、藤沢市、鎌倉市の支援を受け、未病のビジネス化を目指した民間企業のコンソーシアムである「湘南会議」を設立します。

「未病」とは、健康と病気を明確に分けるのではなく連続的な変化と捉えたもので、したがって未病産業は非常に幅広い概念になっています。その中で、「湘南会議」では、未病産業を従来の予防・診断に加え、心身全体の状態を最適化する「未病の改善」に繋がる商品やサービス等、健やかに生きる価値を創造する産業と捉え、少数企業参加型コンソーシアムにより、この未病産業の早期ビジネス化を加速させ、国家的な課題である医療費の削減に貢献することを最終目的とします。

「湘南会議」は、湘南アイパークのファシリテーションのもと、未病に興味を示す企業、自治体が集結し、インフラ設計、制度設計、製品開発、サービス開発、各種支援等を一体設計できるプラットフォームを構築していきます。参加メンバーが毎月集合し、各メンバーのもつデータやネットワークを共有し、可能なビジネスモデルを検討します。未病の課題を検討していくにあたり、従来の医療の枠にとらわれない商品・サービスづくり、さらに生活習慣など行動変容の仕組みやそのインセンティブづくりを設計していきます。

「湘南会議」の枠組み：民間を結集し迅速に未病産業のビジネス化を目指す



図：湘南会議の枠組み

参加メンバーとともに、約半年かけて社会実験のプロトコルを作成し、パイロットを開始することを目指します。パイロットの結果、構築するサービスのエビデンスづくり、またそれをサポートする法的なフレームワークを、支援する自治体の協力を得ながら整備していきます。個別企業が独自に取り組む商品・サービス開発ではなく、データを共有して包括的な仕組みづくりを行います。民間のイニシアチブだからこそ加速可能な未病のビジネス化を進めます。

現在、参画メンバーを調整中であり、揃い次第、活動を開始する予定です。平成 30 年度中は、最大 5-6 社程度での会議を想定しております。

以上

湘南ヘルスイノベーションパーク（湘南アイパーク）について

湘南アイパークは、サイエンスにおけるイノベーションを強化するために、武田薬品工業株式会社が湘南研究所を開放することにより設立されました。製薬企業が有する創薬ノウハウを基盤として、ベンチャー、スタートアップを含む産官学が結集し、ライフサイエンスにおける最先端技術・知見を活用したアイデアの創出・実現を可能とするイノベーションを加速化することを目指しています。



本プレスリリースについてのお問い合わせは下記までご連絡ください。

湘南ヘルスイノベーションパーク広報代理
株式会社コスモ・ピーアール 鳴海・野角
TEL : 03-5561-2915 FAX : 03-5561-2912
Email: ipark@cosmopr.co.jp

湘南ヘルスイノベーションパーク（渉外担当）渡辺
TEL:0466-32-4512
Email: keisuke.watanabe@takeda.com